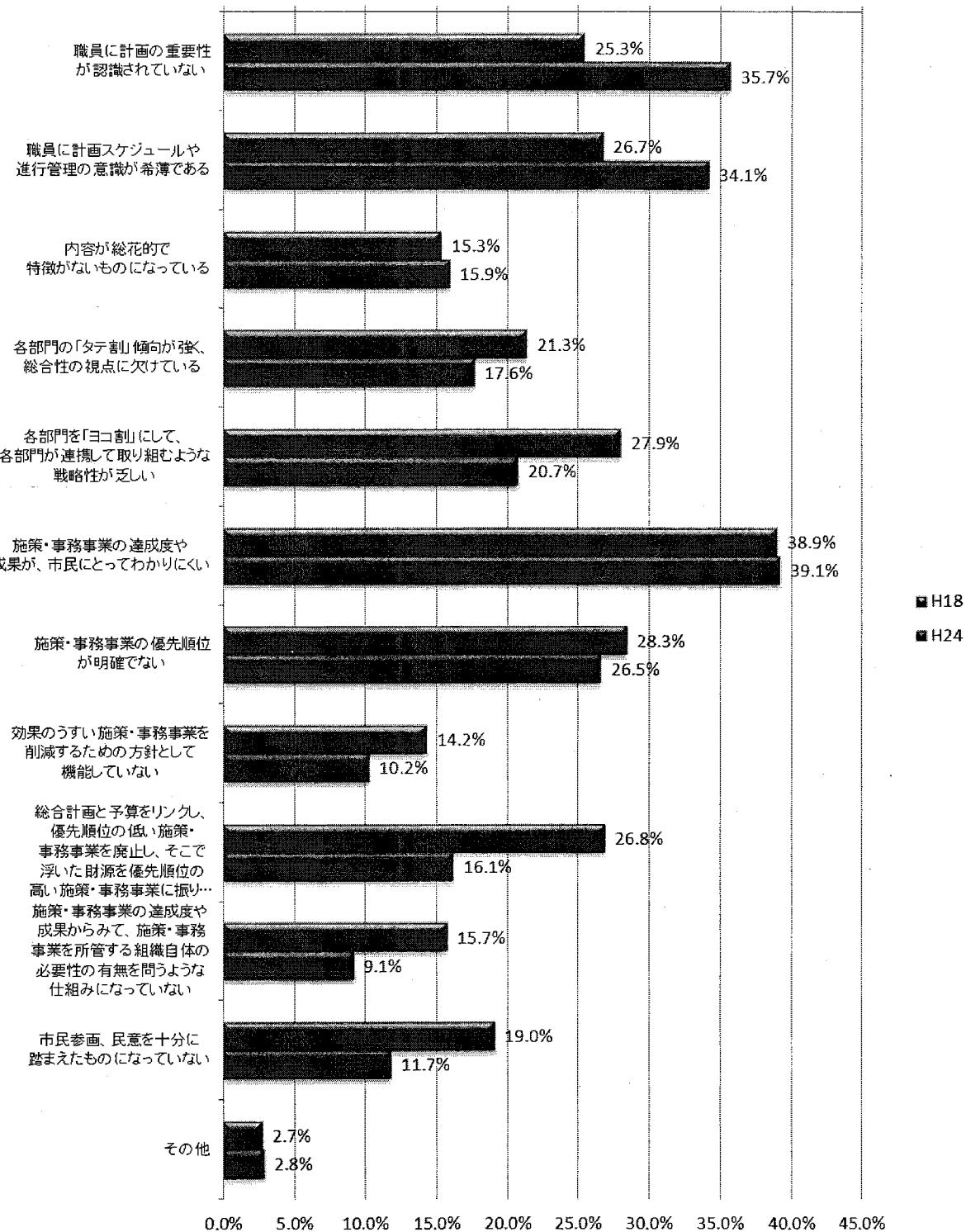
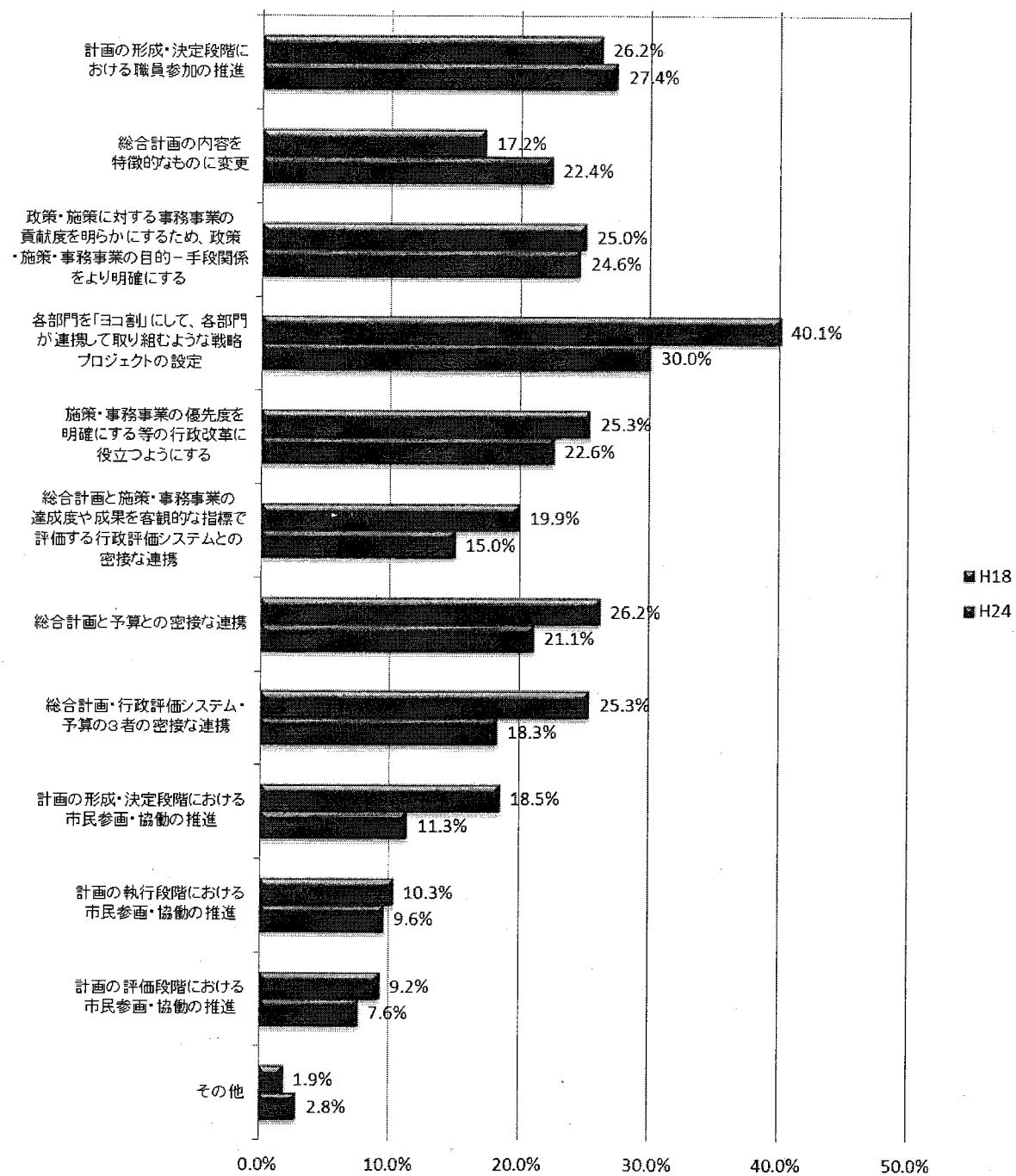


◇総合計画に対する考え方について

①総合計画や行財政運営の問題点・課題



②総合計画の改善方法

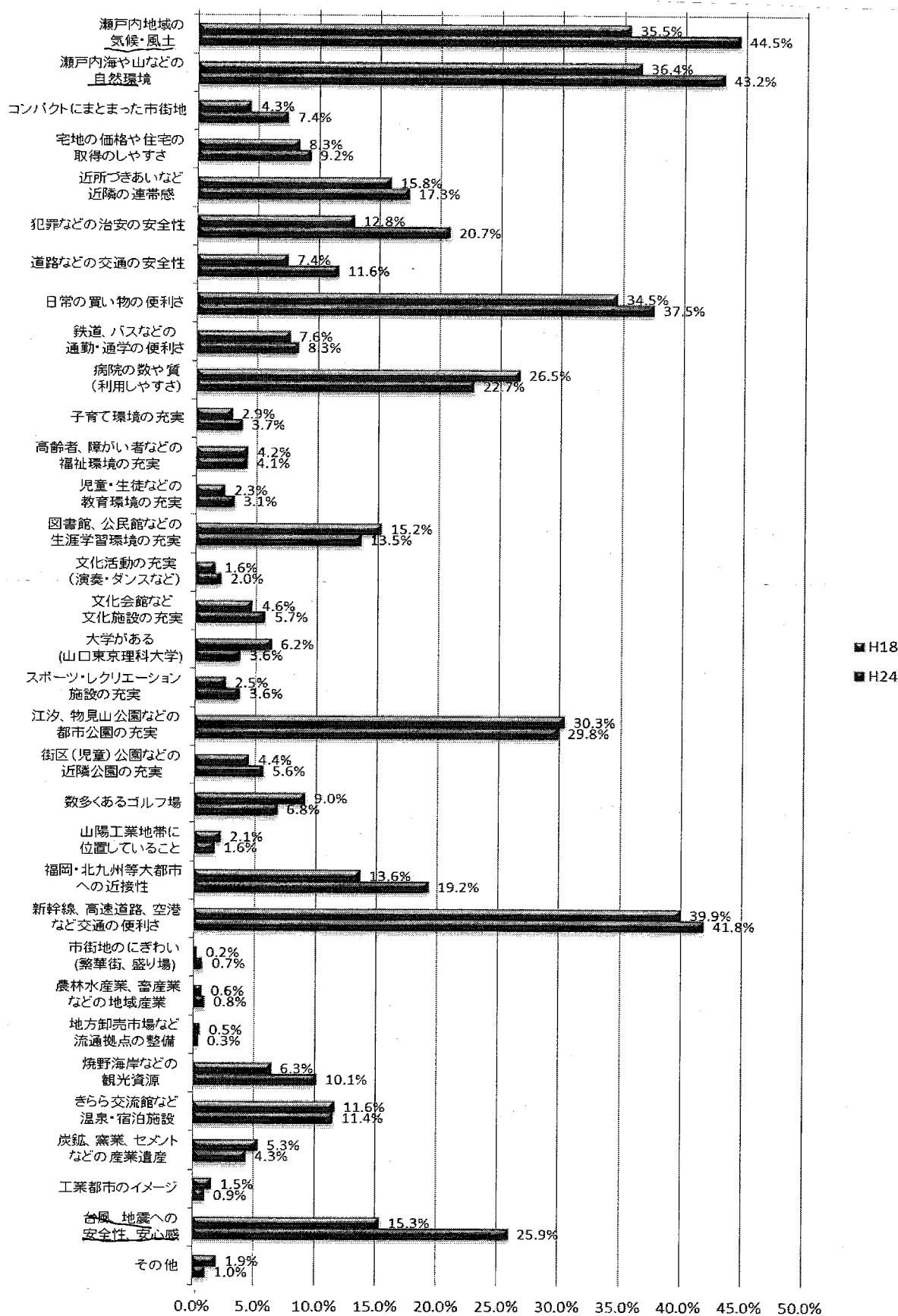


H.24年8月

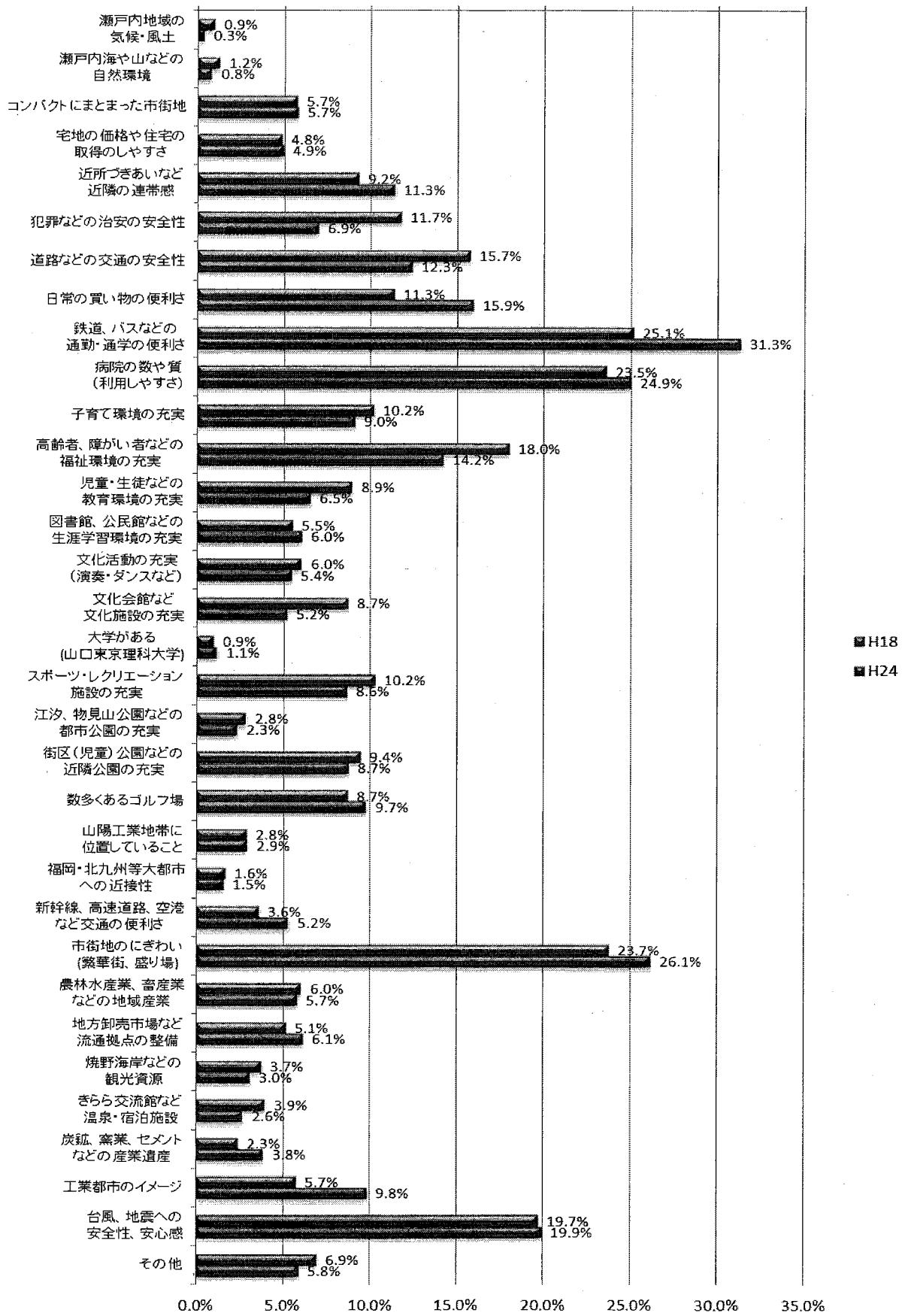
山陽小野市のおもとところ

岩本信子議員

資料2



17.24.8月 山陽小野田市の嬉しいところ

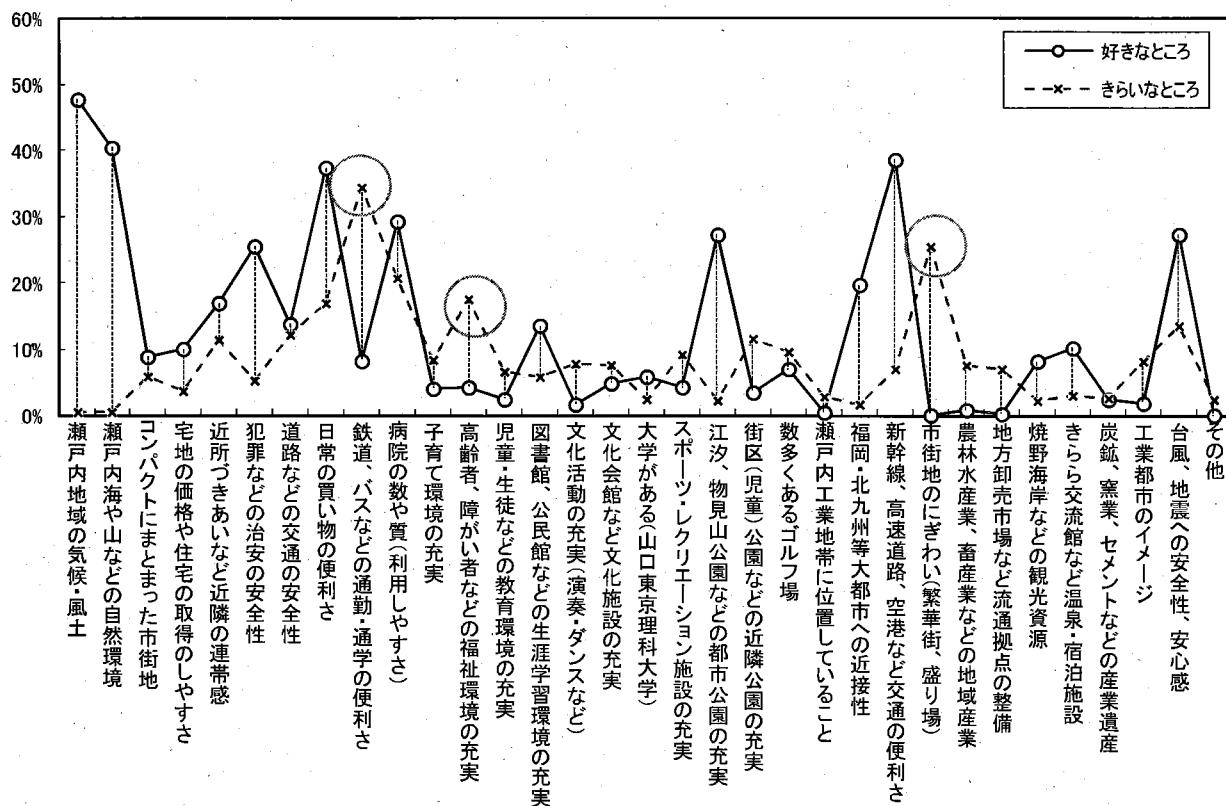


問6 山陽小野田市の好きなところきらいなところの比較

「鉄道、バスなどの通勤・通学の便利さ」「高齢者、障がい者などの福祉環境の充実」「市街地のにぎわい(繁華街、盛り場)」で、「きらい」が「好き」を大きく上回っています。

また、福祉面、教育・文化面、街区公園、産業面などで「きらい」が「好き」を上回っているものがあります。

一般(MA) N=1,151



藤沢市市政運営の総合指針2020 構成

はじめに

- 1 藤沢市の現状と見通し
- 2 藤沢市の特性

これまでの市政運営等を踏まえた、本市の現状と見通し、特性を確認

第1章 市政運営方針

- 1 策定の背景と意義
- 2 構成と期間
- 3 長期的な視点
 - (1) めざす都市像
 - (2) 基本目標

長期的な課題、視点に基づき、歴史、価値等を踏まえた都市の姿、長期的政策目標を展望

第2章 重点施策方針

- 1 取組の考え方
- 2 まちづくりテーマ
- 3 重点施策
- 4 重点施策実現に向けた財政見通し
- 5 評価
- 6 重点施策の実現に向けた重点事業

長期的な視点を踏まえた重要性、緊急性の高い課題に対して、重点的に取り組む施策等を展開

- 1 重点事業
- 2 地域づくり

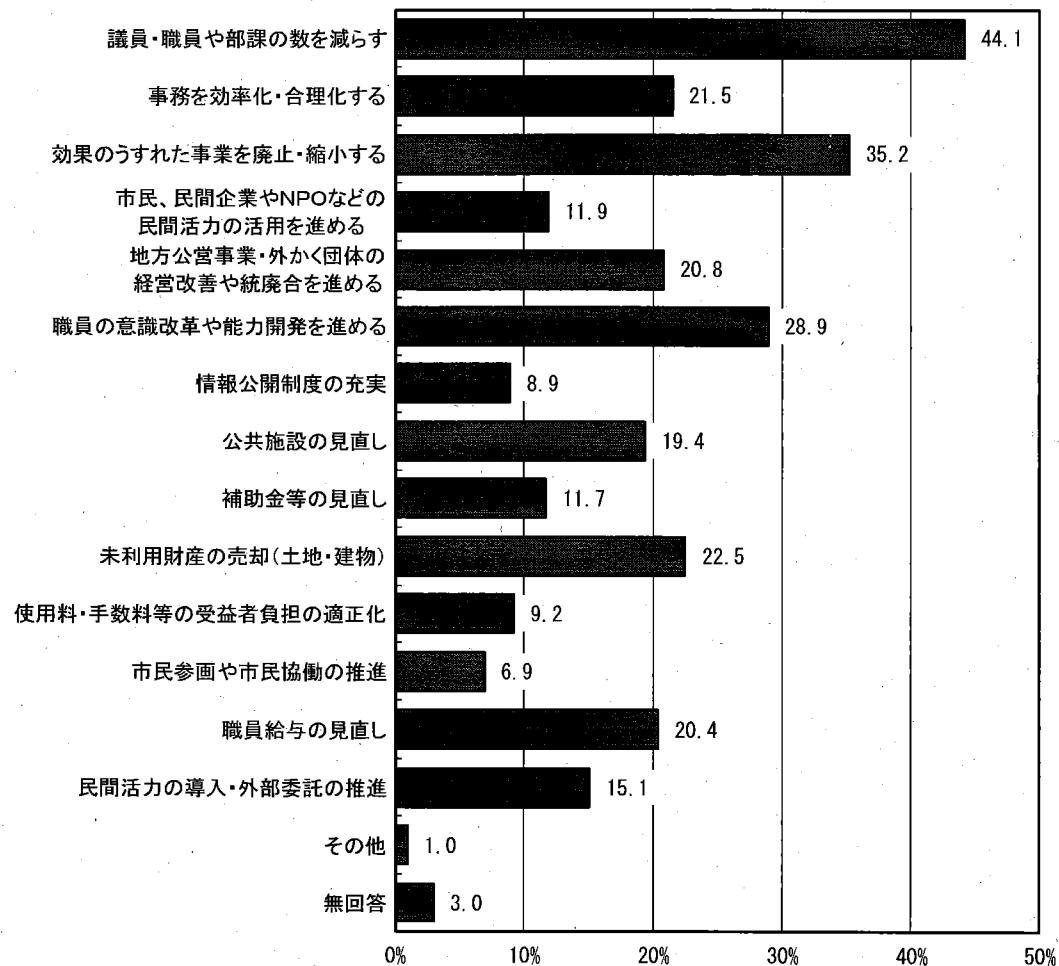
- 1 藤沢市を取り巻く社会情勢
- 2 基本方針・重点方針等に関する現状
- 3 個別計画一覧

H.28年9月

問13 現在取り組まれている山陽小野田市の行財政改革では、何に重点的に取り組むべきだと思いますか？（MA）

「議員・職員や部課の数を減らす」が 44.1%で最も高くなっています。次いで「効果のうすれた事業を廃止・縮小する」が 35.2%、「職員の意識改革や能力開発を進める」が 28.9%で続いています。

一般(MA) N=1,151



H.24年8月

◇行財政改革

①山陽小野田市の重点的に取り組むべき行財政改革

「議員・職員や部課の数を減らす」(60.0%)、「効果のうすれた事業を廃止・縮小する」(49.1%)、「職員の意識改革や能力開発を進める」(44.0%)が多く選ばれています。

「議員・職員や部課の数を減らす」が前回調査時も今回も1位となっています。

「効果のうすれた事業を廃止・縮小する」が4位から2位へと順位が上がり、割合は38.7%から49.1%へ増加しました。

「市民病院、オートレース事業、土地開発公社など地方公営事業・外かく団体の経営改善や統廃合を進める」は2位から5位へと順位が下がり、割合は56.9%から30.6%に減少しました。

「市民、民間企業やNPOなどの民間活力の活用を進める」を選んだ方の割合は、13.4%から19.1%に増加しました。

